STOP！外来種被害

アライグマ

オオクチバス

アカミミガメ（ミドリガメ）

オオキンケイギク

もとはその地域に生息していないのに、**人の手によって持ち込まれた生きもの**を**「外来種」**といいます（国内間の移動でも、外来種になる場合があります）。

農作物、生物多様性、人体などに被害を与える恐れがある外来種を特に**「侵略的外来種」**といいます。

アライグマ、オオクチバス、アカミミガメ（ミドリガメ）、オオキンケイギクをはじめ、多数の「侵略的外来種」が久留米市内でも確認されています。

外来種被害予防3原則

入れない

捨てない

拡げない

生きものたちそのものには罪はありません。

しかし、被害がある以上は駆除や予防の対策をとる必要があります。
市では対策の１つとして「アライグマ」捕獲用の箱ワナの貸出しを無料で行っています。
詳しくは問い合わせ先までご連絡ください。

【問】環境保全課　Tel 30-9043　Fax 30-9715

ちょこっとエコ　新生活スタート

①ミツバチは温厚で農作物の受粉の手助けなど、私たちの暮らしを支えている益虫です

②春、たくさんのミツバチの集団を見かけたことはありますか？

③それは、分蜂（ぶんぽう）といって、ミツバチたちの引っ越しなのです

④ミツバチの新たな旅立ちを見守ってください

燃やせるごみに燃やせないものを混ぜないで

上の写真は、焼却炉の灰の中から実際に出てきた空き缶の燃え残りです。

燃やせるごみに燃やせないものを混ぜてしまうと、このように燃え残り、金属としてリサイクルすることができないうえ、焼却炉を傷める原因にもなります。

ごみは、きちんと分別して出しましょう。

【問】施設課　Tel 27-5371　Fax 27-5443

編集・発行　久留米市環境部　〒830-0042 久留米市荘島町375番地　Tel 30-9142　Fax 30-9715
市外局番を記載していない電話番号は「0942」を省略しています。

エココ ecoco vol.9

くるめ エコ情報紙
2020 3.15発行

8月24日に田主丸町の「ダイハツグループ九州開発センター敷地内」（写真上）
9月29日に高良内町の「エコピアの森久留米」（写真下）で自然と触れ合いながら楽しく生物多様性について学ぶ自然観察会を開催しました。

特集　知っとる？生物多様性

知っとる？生物多様性

「生物多様性」とは、「生きものたちの豊かなつながり」のこと。
自然は、たくさんの生きものたちが複雑に関わりあいながら成り立っています。
私たちの暮らしは、「生物多様性」から得られる「自然の恵み」に支えられています。
食べ物・衣服・燃料・医薬品・芸術・レクリエーション・伝統文化など様々なものがそうです。
私たちの暮らしを持続可能なものにするためには、一人ひとりが行動し「生物多様性」を守る必要があります。

一人ひとりにできる「生物多様性」を守る行動

触れ合う

山や川などに行って、自然や生きものに触れ合い、自然の楽しさを体感し興味を持ちましょう

活かす

地産地消、3R、エコクッキングに取り組むなど、自然の恵みを最大限に活かしましょう

学ぶ

自然の恵みや、環境問題などを調べ、人の暮らしと生きもののつながりについて学びましょう

広める

生物多様性の大切さや、守るためにできることを写真や文章などでみんなに広めましょう

守る

地域の環境美化や省エネなどのクールチョイスに取り組み、身近な自然を守りましょう

生物多様性を守る
5つの行動を
紹介した動画はこちら

【問】環境保全課　Tel 30-9043　Fax 30-9715

みんなで守ろう！「生物多様性」

～企業と「生物多様性」～

市内の2つの企業の担当者の声を聞いてみよう！

ダイハツ工業株式会社 九州開発センター

丹野彬堅さん

ダイハツは「Light you up」をスローガンに掲げ、一人ひとりが輝くことで魅力ある会社を目指しています。
環境では「環境アクションプラン」という取り組みを掲げて活動しています。九州開発センターでも、貴重な動植物の保護など、地域の生態系を本来の姿に回復させる活動に積極的に取り組んでいます。

クリーンパートナー活動への参加（地域）

希少種「ミゾコウジュ」の保護（敷地内）

Light you up　DAIHATSU

株式会社ブリヂストン 久留米工場

栂野龍彦さん

ブリヂストンでは、環境宣言に基づき、持続型社会の構築に向けた活動を展開しています。
特に久留米工場では、地域の皆様の安心と安全を確保するため、工場の排水や廃棄物の適正管理はもちろんのこと、エコ絵画コンクールや環境ものづくり教室などの環境教育や、地域清掃などの社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

学校での環境教室

地域の河川清掃

BRIDGESTONE

～個人と「生物多様性」～

できることは人それぞれ！
市内で活動する人の声を聞いてみよう！

くるめエコめいと

小宮春平さん

生きものが好きなので、市が開催する自然体験学習のお手伝いや、市内で繁殖している外来種の駆除活動をしています。
自分自身が活動を楽しむとともに、未来の子どもたちに豊かな自然を残すためには、一人ひとりができることをすることが大切だと思い行動しています。

投網で魚を捕まえるシーン

イベントのお手伝い

一緒にエコ活動の輪を広げよう！

大募集！

「くるめエコめいと」とは？

環境関連のイベントや子ども向けの環境教室などのお手伝いをする「スタッフ」です。18歳以上（高校生を除く）で環境に興味があれば誰でもOK。

毎回参加できないけど大丈夫？

好きな時に参加したいイベントに申し込んでください。参加1回につき、交通費相当500円分の図書カードをお渡しします。

【問】環境政策課　Tel 30-9146　Fax 30-9715